

『道路の走りやすさマップ』の概要

1. 背景

◆道路は造る時代→使う時代へ！！

※既存のストックを有効にいかし、道路管理者の持つデータを使いやすい形にして提供する必要がある

◆九州では「観光産業」に期待が高まっている！！

※道路も観光支援の一つの道具であるが、国道でも未整備な道路も多く利用者からのより良い道路情報や整備が強く求められている。

※例えば、中山間地の未整備道路が多い観光地などで特に問題となっているが、初めて訪問する人への案内は、道路の幅員や線形、規制情報などの情報を必要とするケースが多く、国道を中心とした案内標識の情報だけでは既存の道路の状況を伝えきれない。

【過去の検討会等で、意見が出されたもの】

※「九州都市自然・交流圏研究会」 H14年10月設置

第1回：H15年8月 第2回：H15年10月 第3回：H15年11月

第4回：H15年12月 第5回：H16年2月

※「九州の道路整備と観光交通に関する調査検討会」

第1回：H15年10月 第2回：H16年5月

◆道路利用者の視点に立った道づくりが求められている！！

※道路利用者の視点に立った道路の整備水準を評価する場合、単に改良済・未改良、整備済・未整備といった2段階評価ではなく、周辺道路網の整備状況を踏まえた上で、総合的に計画を立案していく必要がある。

2. 目的

■ 周辺道路網の整備状況を踏まえ、総合的な道路網の整備水準の分析と、整備計画の立案への活用！！

※道路網の整備水準の評価（整備のプライオリティ・効果の把握）

■ 道路利用者の視点に立った分かりやすい道路構造情報の提供！！

※地図会社等にデータの提供を行い、地図会社から利用者への提供を想定

道路構造情報＋渋滞・事故・観光情報等→利用者へ提供

3. 「走りやすさマップ」の特徴

- ◆道路構造上の「走りやすさ」を分析！
 - ・道路構造には道路幅員、曲線半径、縦断勾配などの要素があり、実際の走行状況での道路の走りやすさを判断するために、プローブカー調査を実施して道路の「走りやすさ」を分析
- ◆地図等に「走りやすさ」情報を提供！
 - ・「走りやすさ」と関係の深い情報を地図等に明記し、一目で分かるマップづくり（事故危険箇所や主要渋滞ポイント、通行規制区間、道の駅、とるば等）
- ◆林道、農道を含めた情報を提供！
 - ・国道、県道等に加え、大規模林道や広域農道、主要な市町村道等の情報も提供

4. 取り組みの状況と今後の予定

◆H16. 9	宮崎県北部版お試し版公表
◆H17. 3	久留米・佐賀地域版お試し版公表
◆H17. 10~11	九州各県お試し版公表、モーターアクト実施
◆H17.12~H18.2	モーターアクトの分析、研究会、連絡会、渋滞協の開催
◆H18. 3~	九州お試し版デジタルデータ公表予定

5. 取り組みの体制

- ◆「九州幹線道路協議会」
 - 県、政令市も含めた取り組みの意志確認
- ◆「走りやすさマップ研究会」
 - 民間（地図、カーナビ、観光関係）レベルの研究会
- ◆「走りやすさマップ連絡会」
 - 県、政令市、国道事務所間の作業、調整の場
- ◆「九州各県渋滞対策協議会」
 - お試し版マップのクレジット（渋滞情報の確認）

”道路の走りやすさマップ”全体スケジュール(案)

平成17年12月21日現在

行動項目	H17年8月			H17年9月			H17年10月			H17年11月			H17年12月			H18年1月			H18年2月			H18年3月																	
	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30	10	20	30															
1. マップ作成(九州全域版、各県版)	★お試し版完成(1次案)																		★お試し版完成(2次案)																				
2. モニター募集/モニター期間																																							
(1)一般モニター	(募集期間)						(モニター期間)						★																										
(2)依頼モニター							(募集期間)						(モニター期間)						★																				
3. アンケート調査																																							
(1)一般ユーザー				(アンケート検討)						(アンケート期間)						★																							
(2)道路管理者ユーザー																(アンケート検討)			(アンケート期間)																				
4. PR活動																																							
(1)記者発表	8/12 ★モニター募集(第2回)									9/29 ★お試し版完成(第1次)															★お試し版完成(2次案)														
(2)インターネットによる広報活動				(HP検討)																																			
(3)広報誌等による広報活動				(各種情報紙への売込み)																																			
(4)イベント時の広報活動	★道の日イベント												★道守九州会議 ★国づくり研究会 (大分) (熊本)																										
5. 連絡会/研究会																																							
(1)走りやすさ連絡会(行政)													◎(第2回)												◎(第3回)														
(2)走りやすさ研究会(民間企業)	アンケート紹介																								◎(第2回)												◎(第3回)		
(3)各県渋滞協での確認																									◎(確認)														
6. 走りやすさ評価データ、マップ活用方策検討																																							
(1)道路管理者としての活用方策																									★														
(2)カーナビへの活用方策																									★														
7. 九州”お試し版”評価の策定(2次案)																																							
(1)各種調査意見のとりまとめ																									★														
(2)追加路線の走行調査																																							
(3)走りやすさ評価の再評価																									★														
(4)再評価データ意見照会																									★														
(5)走りやすさ評価の修正																									★														
(6)走りやすさマップ”お試し版”作成																																							
(7)走りやすさ評価データ、マニュアル作成																																							
(8)走りやすさ評価データ提供							★1次案データ提供																		★2次案データ提供														

「^{みち}道路の走りやすさマップ」の名称について

○標章保護

「^{みち}道路の走りやすさマップ」は標章保護を目的として特許庁に情報提供

1. 情報提供日 平成17年8月23日

2. 標章保護理由

「^{みち}道路の走りやすさマップ」は、広く一般に配布するため、その名称を一法人又は個人で使用（商標登録）されると、今後の利用等に種々の支障を来すことが想定されるため、標章を保護しておく必要がある。

3. 根拠法令

商標法において、国の機関が営利を目的としないものを表示する標章は、商標として登録が認められないと定められている。

第4条第1項 次に掲げる商標については、3条の規定にかかわらず、商標登録を受けることができない。

第6号 国若しくは地方公共団体若しくはこれらの機関、公益に関する団体であって営利を目的としないもの又は公益に関する事業であって営利を目的としないものを表示する標章であって著名なものと同一又は類似の商標

参考 第3条 自己の業務に係る商品又は役務について使用をする商標については、次に掲げる商標を除き、商標登録を受けることができる。

この条項に関する審査を迅速に特許庁が行うため、商標審査便覧により情報提供を行った。提供方法は下記項目に示されている。

「商標審査便覧 89.02 国若しくは地方公共団体等又は公益的事業等を表示する標章に関する情報提供について」

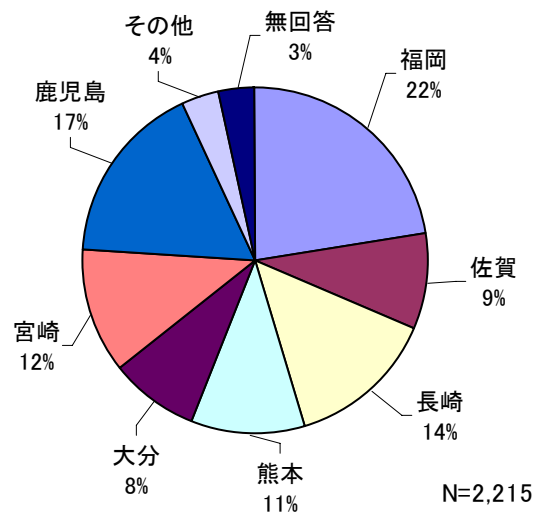
九州全域各県版「走りやすさマップ（お試し版）」アンケート集計結果【暫定版】

平成 17 年 11 月末日現在（2,215 通）

回答者属性

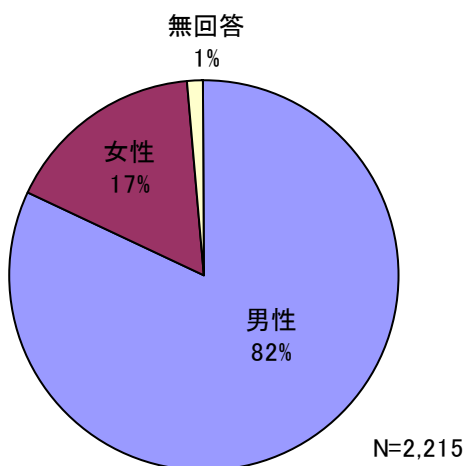
1. 住所

○九州全域に配布したため、九州各県からの回答が 93%



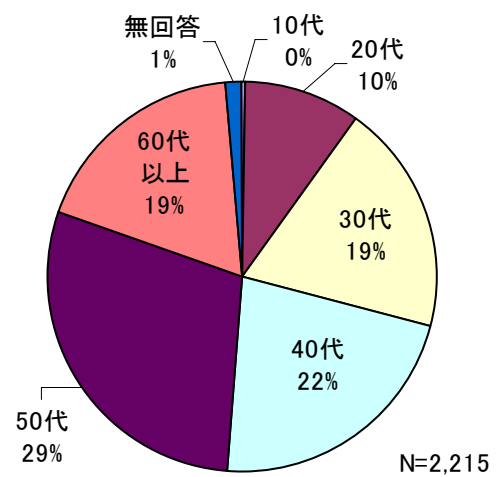
2. 性別

○男性が 82%、女性が 17%



3. 年齢

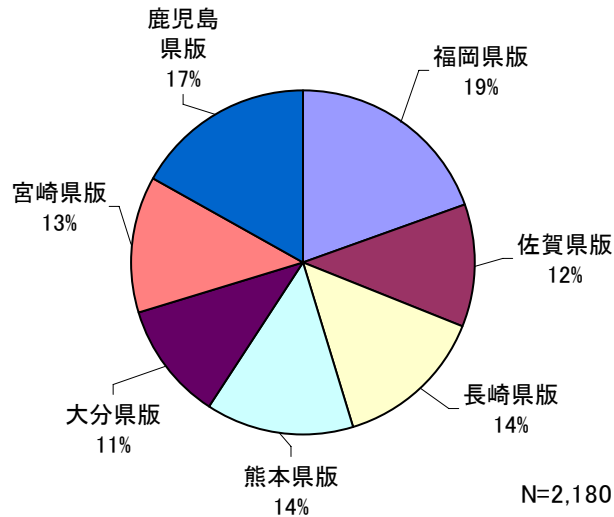
○各年齢層から幅広い回答



マップの利用状況

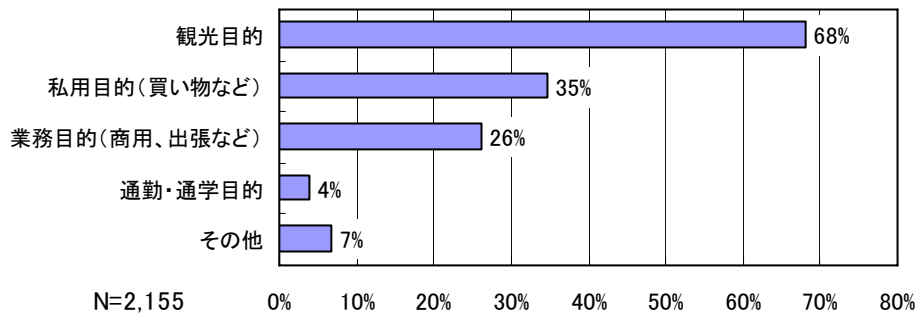
問 . 今回ご使用になった“走りやすさマップ（お試し版）”は、何県版でしたか？

○各県版ともほぼ均等に利用されている状況



問 . 「走りやすさマップ」をどのような時に使われましたか？（複数回答可）

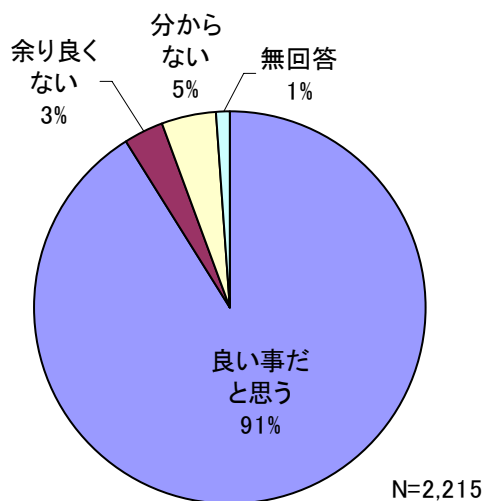
○観光目的で利用した方が約7割で最も多い



取り組みについて

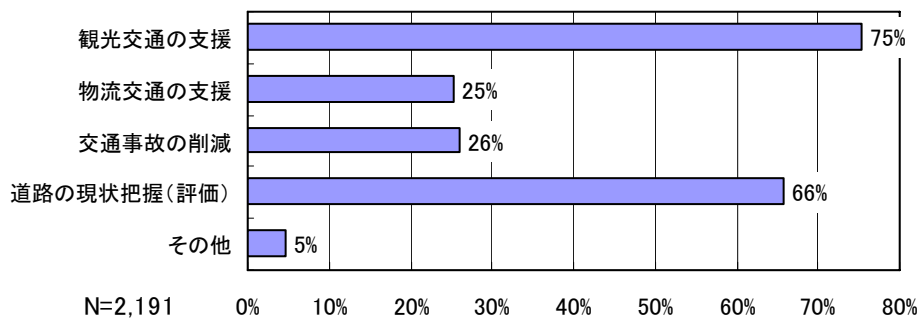
問 . 道路の幅やカーブの大きさ・多さ、歩道の有無など、道路構造から見た「走りやすさ」を道路利用者に提供することについて、どう思われますか？

○全体の9割の方が「良いこと」と評価



問 . 「走りやすさマップ」は、何に役立つと思われますか？（複数回答可）

○「観光交通の支援」と回答した方が75%、「道路の現状把握（評価）」と回答した方が66%

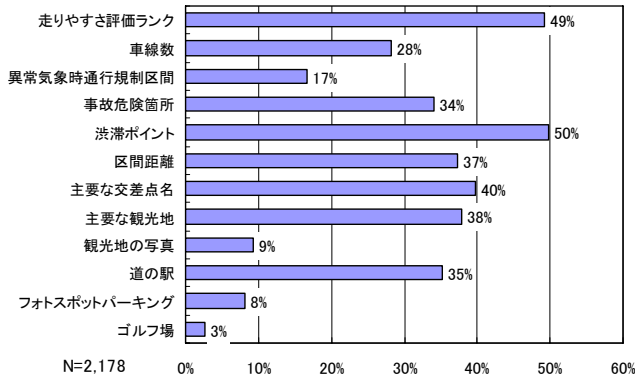


「走りやすさマップ」の情報項目について

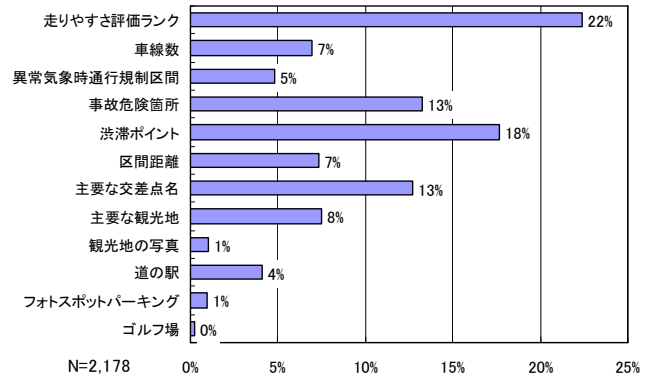
問 . 「走りやすさマップ」に記載されている情報は、走りたいルート又は知りたいルートについての情報です。重要と思う項目に「○」、中でも、特に重要と思う項目に「◎」をして下さい。

○「走りやすさ評価ランク」と「渋滞ポイント」が重要であると回答

【重要と思う項目】



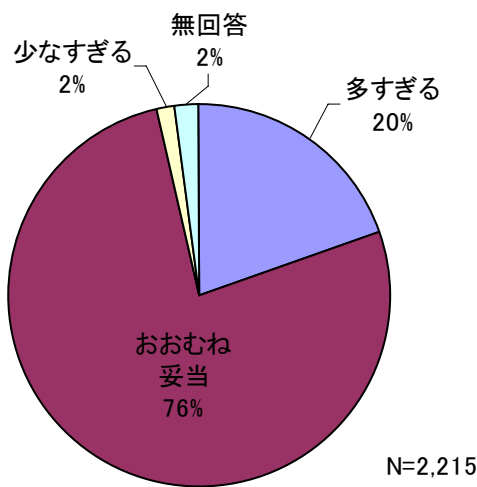
【中でも、特に重要と思う項目】



「走りやすさマップ」の表示方法について

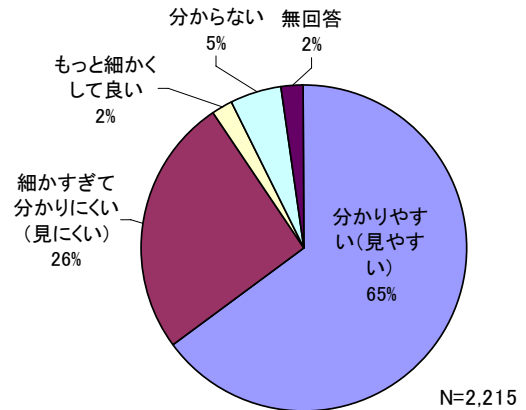
問 . 走りやすさの分類数について、現在は6つ（M, S, A, B, C, Dランク）に分類していますが、どう思われますか？

○全体の76%が「おおむね妥当」と評価



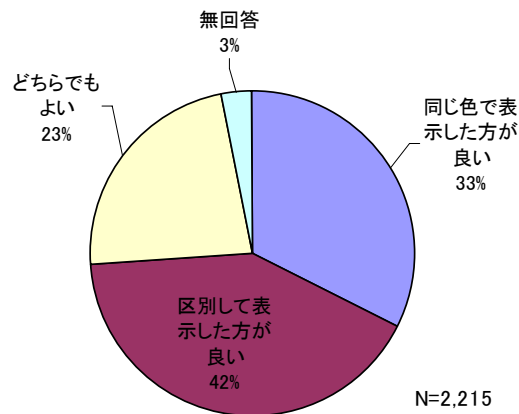
問 . 道路の走りやすさを500m毎にランク分け(色分け)していますが、どう思われますか？

- 「分かりやすい(見やすい)」と回答した方が65%
に対して、「細かすぎて分かりにくい(見にくい)」
と回答した方が26%



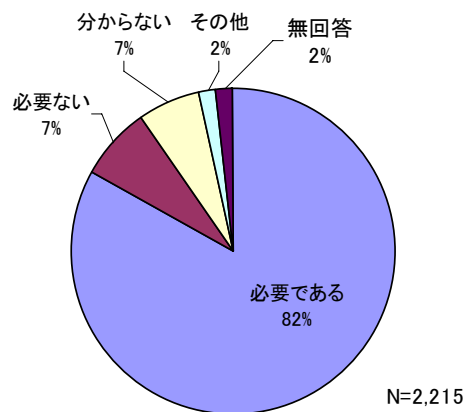
問 . 「市街地部などの道路」と「郊外部・山地部の道路」では走りやすさに影響を与えるものが違うため、評価(ランク分け)を別々に行っています。しかし、地図上での表示(色)は、同じ色で表示していますが、どう思われますか？

- 「区別して表示した方が良い」と回答した方が最も多く42%



問 . 「渋滞ポイント」は、渋滞の起こりやすい交差点とその方向を表示しています。どう思われますか？

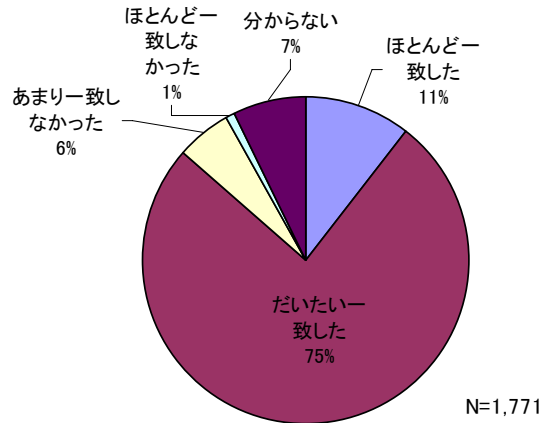
- 全体の82%が「必要である」と評価



「走りやすさマップ」の表示内容について

問 . 地図に示されている「走りやすさのイメージ」と「実際に走って感じる感覚」と比べてどうでしたか？
(使用した方のみ)

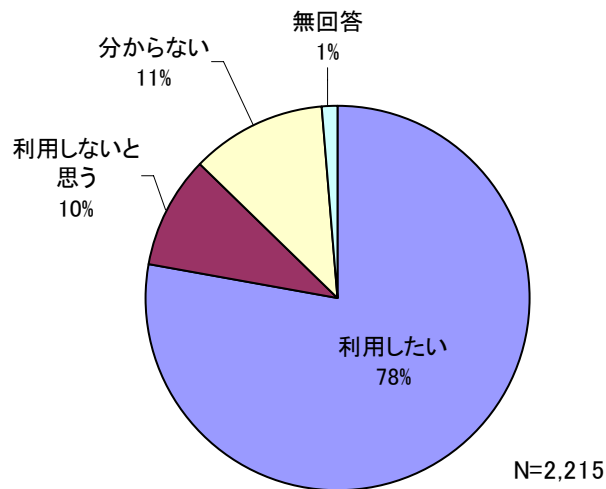
○全体の86%が「ほとんど一致した」または「だいたい一致した」と回答



今後の利用意向について

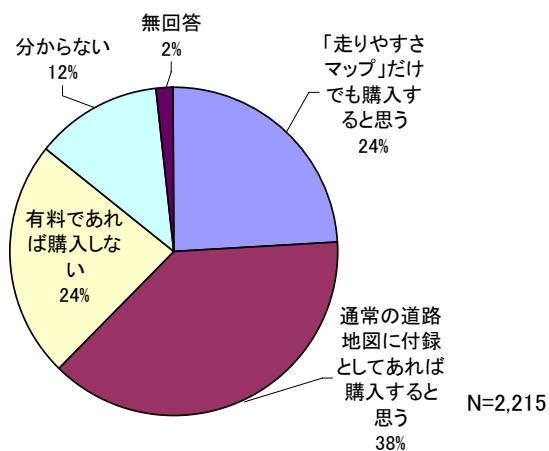
問 . あなたは、「走りやすさマップ」を今後、利用したいと思いますか？

○全体の78%が「利用したい」と回答



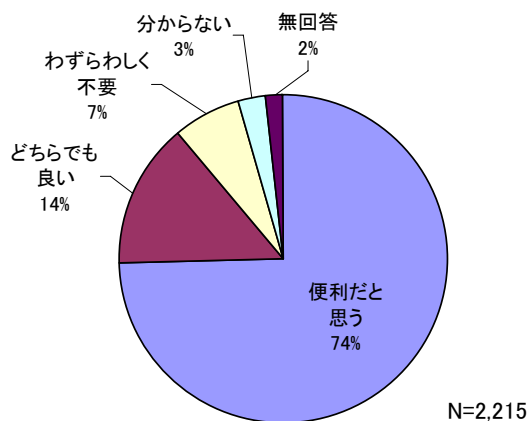
問 . 今回は「お試し版」のため無料で配布しましたが、今後、「走りやすさマップ」が地図会社等から販売された場合、あなたは購入されますか？（値段は考えないでください）

○全体の62%の方で購入する意向



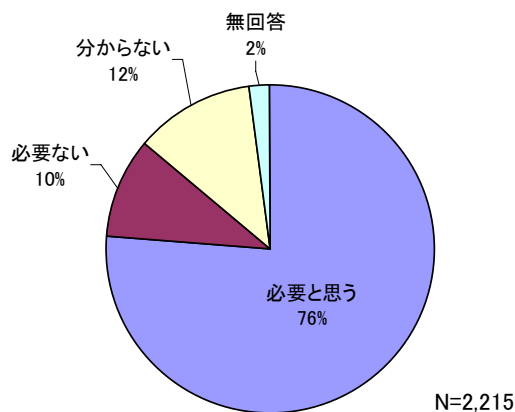
問 . 「走りやすさ」を表す情報（走りやすさランク）が市販の道路地図に表示されていたら便利だと思いますか？

○「便利だと思う」と回答した方が、全体の74%



問 . カーナビにも「走りやすさ」を表す情報や「走りやすさ」の経路選択システムが必要だと思われるか？

○「必要と思う」と回答した方が、全体の76%



自由意見

自由意見を記入していただいた方が、1, 172名（全体の53%）ありました。

問 . 「走りやすさマップ」に対する意見（取り組み等）やご覧になった感想（わかりやすさ、見やすさ等）を自由にご記入下さい。

【肯定的な意見】…1, 131名（自由意見回答者の97%）

うち、改善意見689名（自由意見回答者の59%）

- 行こうと思うルートが選択できて便利。数人で旅行する時など、走りやすさの難易によって運転を交代できて大変利用価値がある。
- 山地部等、郊外を走行する場合に道路選択ができるので活用していきたい。（九州の山間部はとんでもない所が多い）
- 走行中の安全を考えると、とても利用価値のある地図だと思います。渋滞ポイントも予定を立てる上でとても便利だと思います。
- 以前からこんなのがあったらいいなあと思っていたので、この取り組みは大変うれしい。実際宮崎県の山稜を走って大変役に立った。
- 知らない土地（県外など）では、大変便利だと思います。
- 初心者のドライブには有難い。
- 大変良い取り組みだと思うので、これからさらなる改良をしてもらいたい。
- 早く全国マップが欲しい。

<うち、改善意見>

- 地図が大きいので車中で見るのは困難。
- 冊子になっていた方がよい。
- カーナビに反映してほしい。
- 区間距離が分かりにくい。
- 市街地部の信号を表示してほしい。
- トイレ、ガソリンスタンドや官公庁なども入れてほしい。
- 農道・林道等、地元で使われている道も入れてほしい。
- 離島も載せて作成していただきたい。

【否定的な意見】…41名（自由意見回答者の3%）

- カーナビを使用しており、必要ないと思う。
- 税金を使って行わなければならない事でしょうか？民間の地図会社がするのは？
- あまりにも情報が先にあると楽しみがなく、感動が半減する。探す楽しさがなくなる。情報にたよった行動はあぶない。